

- ◎この製品は、専用の架台に取り付けて使用するものになります。  
架台の設置につきましては、架台に添付の説明書をご確認願います。
- ◎据え付け後、この説明書をお客様にお渡しいただき警告表示内容を確認していただくようお願いいたします。
- ◎この製品を分解や廃棄処分する場合は、お買い上げの販売店または専門業者にご相談ください。

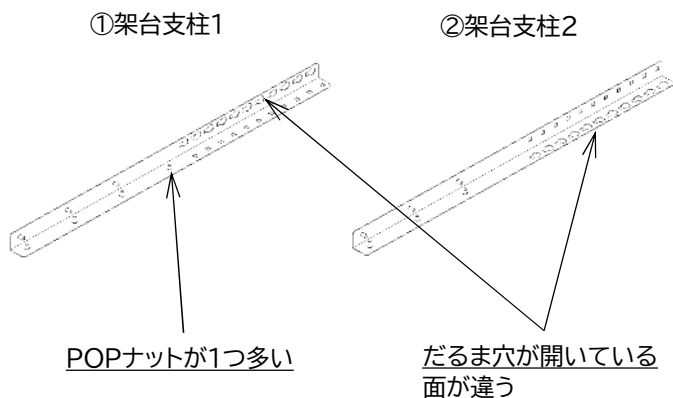
**警告**

- 絶対に乗ったり、ぶら下がったりしないでください。  
壊れる恐れがあります。
- 改造しないでください。強度が不足したり、寿命が短くなります。
- ネジは確実に締めてください。締め忘れると分解する恐れがあります。
- 製品のカドは、手を切る恐れがあります。お子様にもお教えください。

部品表		
①	架台支柱1	2本
②	架台支柱2	2本
③	側面カバー(熱交換器側)	1個
④	側面カバー(配管側)	1個
⑤	背面カバー	1個
⑥	防雪フード	1個
⑦	ショートサーキット防止金具	1個
⑧	角根ボルトM8×18, ナットM8	8組
⑨	フランジボルト M6×15	21本
⑩	小ねじ M4×15	13本

1. 注意が必要な部品

似通った部品がありますので取り扱いにご注意ください。



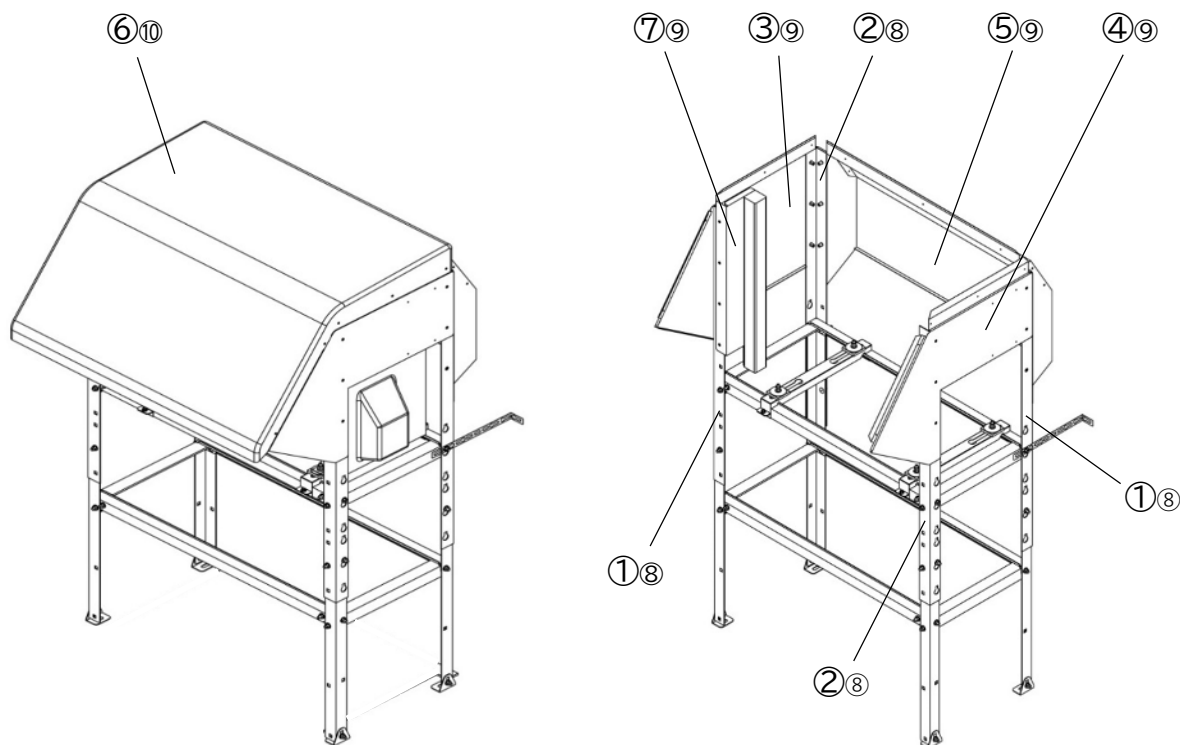
2. 室外機の高さと架台支柱のだるま穴位置について

室外機の高さ寸法で、架台に取り付ける①②架台支柱のだるま穴位置が決まります(だるま穴位置は上から数えた位置)。

※これは、フード裏面のクッション材と室外機上面の間のすき間をなくすことを目的としております(ショートサーキット防止のため)。

室外機高さ	だるま穴位置
450 ~ 489	1
490 ~ 529	2
530 ~ 569	3
570 ~ 609	4
610 ~ 649	5
650 ~ 689	6
690 ~ 729	7
730 ~ 769	8
770 ~ 809	9
810 ~ 850	10

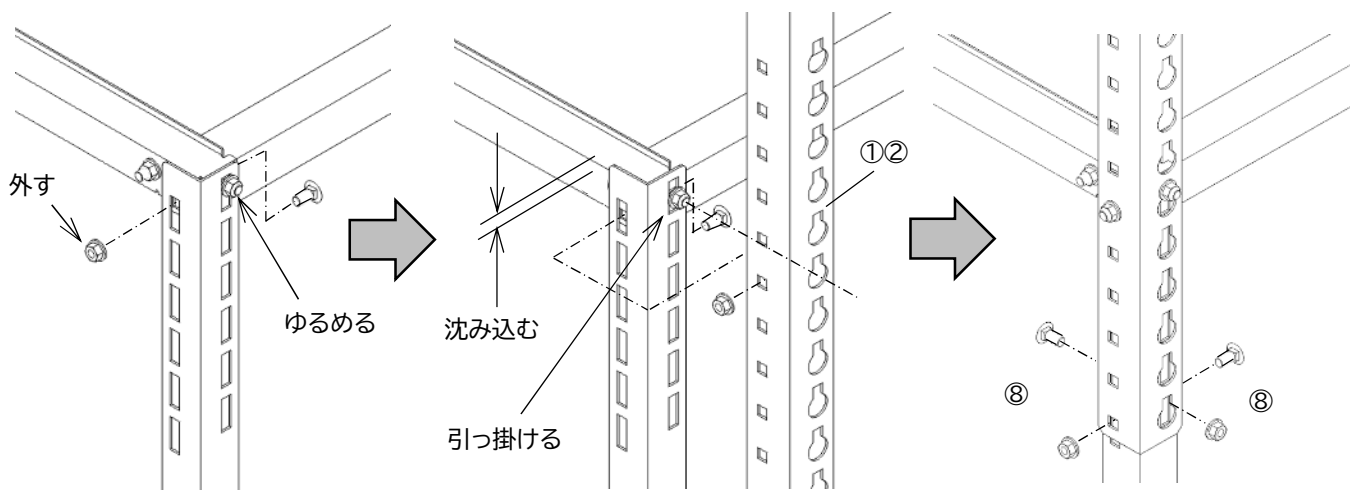
3. 完成図



※この完成図は、架台と組み合わせたものです。

### 3. 組み立て手順

#### (1) 架台支柱の取付



架台のキャクを止めている正面のボルト・ナットを外し、側面のナットを緩めます。

※この時架台に室外機が設置されている場合、転倒に十分注意して作業を行ってください。

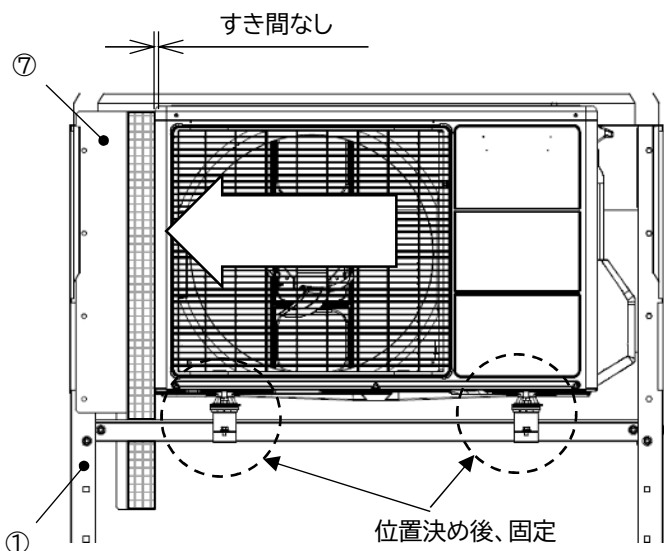
項目2でだるま穴の位置を確認し、ゆるんだボルトに①②架台支柱のだるま穴を引っ掛けて、先ほど抜いたボルト・ナットと共に締め込み固定します。

※架台が沈み込みますので、締める際に高さを戻してください。

付属の⑧ボルト・ナットで2ヶ所固定します。

※必ず架台のボルトと合わせて柱1本につき、4本のボルト・ナットで固定するようにしてください。

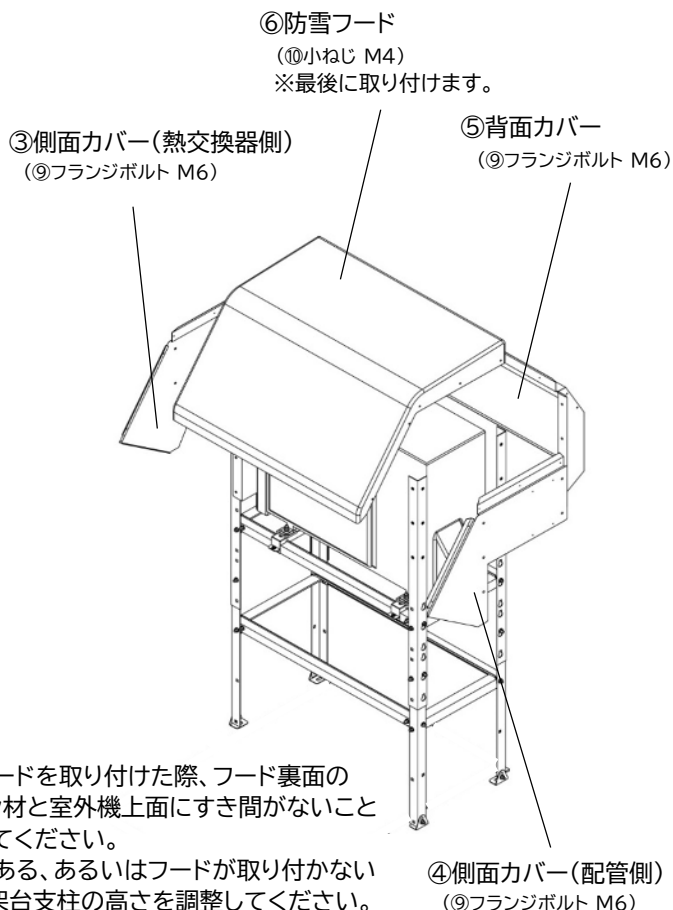
#### (2) ショートサーキット防止金具取付と室外機の据え付け



正面側の①架台支柱1に⑦ショートサーキット防止金具を⑨フランジボルトで取り付けます。次に、室外機と⑦のクッション材の間にすき間ができないように室外機を左側に寄せ、その後トメカナグで固定します。

※防雪フードを取り付けた際、フード裏面のクッション材と室外機上面にすき間がないことを確認してください。すき間がある、あるいはフードが取り付けられない場合は、架台支柱の高さを調整してください。

#### (3) カバーとフードの取り付け



⑥防雪フード  
(⑩小ねじ M4)  
※最後に取り付けます。

③側面カバー(熱交換器側)  
(⑨フランジボルト M6)

⑤背面カバー  
(⑨フランジボルト M6)

④側面カバー(配管側)  
(⑨フランジボルト M6)